



イースターの喜び

『イエスは言われた。
「わたしは、よみがえりです。いのちです。
わたしを信じる者は、死んでも生きるのです。』
(新約聖書より)

イースターは、クリスマスとともに教会にとって大切な日です。クリスマスがイエス様の誕生をお祝いする日であり、イースターはイエス様の復活をお祝いする日です。イエス様は私たちの罪の身代わりとなって、十字架で死なれました。墓に葬られ、その働きは終止符を打ったように思われましたが、3日目にイエス様は死を打ち破って、復活なさいました。

人間にとって、最大にして最後の難敵は死です。財産も名誉も死の前には、無益となります。多くの人にとって、死は苦しみ、悲しみ、絶望であり未知の領域です。

しかし、イエス様が死に勝利して下さったことによって、希望が与えられました。イエス様を信じる者は、この希望が与えられています。

イースターは、「春分の後の最初の満月の次の日曜日」と決められています。今年は3月31日の日曜日です。この日には、きれいに彩色した卵を飾ったり、贈ったりします。

この卵が何よりも命の誕生のシンボルと見られてきたことにあるようです。ひよこが卵の殻を破って出てくるように、キリストも死という殻を破ってよみがえられたからです。元々は染めたり塗ったりしたゆで卵を使いましたが、現代ではチョコレートで作られた卵や、ジェリービーンズなどを詰めたプラスチック容器の卵で代用するようになってきました。

形は変わっても、復活の主をお祝いする世界中の人々の思いは一つです。



・教会の集会・

教会の集会には、クリスチャンだけでなく、だれでも自由に参加できます。ぜひ、お越しください。

- ・日曜学校(幼児・小中高生) 日曜 午前9時
- ・聖日礼拝(子供からお年寄) 日曜 午前10時半
[手話通訳があります]
- ・福音集会(初心者の方) 第2日曜 午後2時
- ・婦人集会(婦人対象) 第3火曜 午前10時
- ・聖書研究・祈り会 水曜 午後7時半
- ・聖書研究・祈り会 木曜 午前10時

加古川福音キリスト教会

〒675-0101

加古川市平岡町新在家2537-4

牧師:楠橋清隆・喜代子

TEL 079-425-1406

FAX 079-425-1406

E-MAIL CZZ02556@Nifty.com



空気環境を整えましょう!

私たちが生活する室内の空気は、想像以上に汚れています。人は一回の呼吸で約0.5リットルの空気をすっていますから、健康で安全な生活をするために空気環境を整えることは、大切です。

3つの要素をご紹介します。

★温度★

季節に合った快適な温度調節を心がけましょう。部屋と他の部屋との温度差が大きいと、健康に影響がありますので、注意しましょう。

★湿度★

快適な湿度の範囲は40から60%です。低すぎると喉や皮膚が乾燥し、風邪などひきやすくなり、高すぎるとダニやカビが繁殖しやすくなります。

★清潔★

こまめな掃除や空気清浄機でハウスダストを除去しましょう。ハウスダストは、人体(フケ・アカ)や生活用品(繊維くず・綿ぼこり)ペット(ダニ・抜け毛)などからも発生します。集塵・除菌で空気の質を向上し、家族の健康を守りましょう!



あなたがたが、これらのわたしの兄弟たち、しかも最も小さい者たちのひとりにしたのは、わたしにしたのです。マタイ 25章 40節

マザーテレサは、1946年9月10日ダーズリンへ向かう列車の中で、「ロレット修道会を出て、貧しい人の中に仕えなさい」という神の声を聞き、カルカッタのスラムで、活動を始めました。社会的に虐げられ困窮の中にある人々を、マザーは愛し支え導きました。その精力的な活動の源は、祈りの中でキリストに会うことでした。キリストにより働く力を与えられたマザーは、貧しい人々や子どもたちに、キリストの姿を見ていたのです。

